

科目名	クリエイションデザイン論 I	整理番号	
学科	トップクリエイター	期	通年
コース	トップクリエイター		昼間
学年	1	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	120	作成者	大槻剛

**【科目の到達目標】**

クリエイティブデザインを考えるとときに、衣服の変遷、アイテムの構造、アート、時代性を知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてクリエイティブデザインを制作するための基礎を養成することを目標とする。

**【科目の概要】**

ファッションデザインの変遷と、民族・習慣等による衣服のデザインについて理解を深めるための講義と演習

**【授業計画】**

90分/コマ	前期	後期
1・2	ファッション・アート・デザインの概要	31・32 ジャケットのデザイン3
3・4	アパレル業界の概要	33・34 工業デザインと服飾デザイン
5・6	スカートのデザイン1	35・36 パリコレクションの研究
7・8	スカートのデザイン2	37・38 東京コレクションの研究
9・10	スカートのデザイン3	39・40 ジャケットのプレゼンテーション
11・12	民族性と装飾性	41・42 コートのデザイン1
13・14	スカートのプレゼンテーション	43・44 コートのデザイン2
15・16	シャツのデザイン1	45・46 コートのデザイン3
17・18	シャツのデザイン1	47・48 生地産地の見学
19・20	シャツのデザイン1	49・50 コートのプレゼンテーション
21・22	素材と機能性	51・52 ストリートファッション
23・24	コレクションデザインの研究	53・54 リメイクファッション
25・26	シャツのプレゼンテーション	55・56 制服のデザイン1
27・28	ジャケットのデザイン1	57・58 制服のデザイン2
29・30	ジャケットのデザイン2	59・60 まとめ

**【成績評価方法】**

課題評価点60%、期末試験30%、平常点10%を100点満点で評価する。

**【教科書・参考書】**

高村是州『スタイリング・ブック』グラフィック社、文化出版局『ファッション辞典』

**【教材・教具】**

筆記用具、のり、はさみ、A4判ノート、コピックスマルチライナー、コピックスケッチ、ガッシュ着彩の用意

**【実務経験の内容】**

大手総合アパレルメーカーを経て自身のファッションブランドを設立、10年以上に渡り、フランス・パリコレクション展示会に参加するなどした実績を活かし、実践的なファッションデザインについての演習を指導する。